

# 研究報告

【年度～年度】

教員名	陳 曦
所 属	国際文化学部
学 位	博士（言語文化学）
専門分野	中国語教育，日本語教育，日本語学，音声学
研究テーマ	中国語の複合語の声調，日本語の複合語のアクセント
所属学会	日本音声学会，日本方言研究会，日本音韻論学会，日本語学会，日本比較文化学会
研究活動 及び 社会活動	<p style="text-align: center;"><b>研究活動</b></p> <p><b>① 論文（査読あり）</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. [単著] 後部要素が状態や動作をあらわす四字漢語のアクセント融合問題—統語的關係と意味の視点から—，大阪大学言語文化学26，大阪大学言語文化学会，pp3-16，2017年3月31日．</li> <li>2. [単著] 後部要素が状態や動作をあらわす 4 字漢語のアクセントの自然度評価，音韻研究21，日本音韻論学会，pp57-64，2018年3月31日．</li> <li>3. [単著] 東京方言と関西方言における複合名詞のアクセントの融合・非融合—若年層の場合—，音韻研究25，日本音韻論学会，pp3-10，2022年3月31日．</li> <li>4. [単著] 複合名詞のアクセントの融合・非融合—後部要素のあらわす意味に焦点を当てるか否かによる影響—，音声研究25，日本音声学会，pp110-118，2022年7月31日．</li> <li>5. [共著] 韓喜善・難波康治・陳曦，標準日本語のアクセントの逸脱に対する違和感について—4拍語の名詞を対象として—，多文化社会と留学生交流27，大阪大学国際教育交流センター，pp19-26，2023年3月31日．</li> </ol> <p><b>② 学位論文</b></p> <p>【修士論文】 2 要素からなる 4 字漢語のアクセント—後部要素が状態や動作をあらわす場合—，大阪大学修士論文，2016 年 3 月．</p> <p>【博士論文】 日本語の複合語におけるアクセントの融合・非融合に関する研究，大阪大学博士論文，2019 年 3 月．</p> <p><b>③ 論文（査読なし）</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. [単著] 中国語2音節語のピッチパターンと語構造—2音節語が「4声+4声」の名詞の場合（中間報告）—，言語文化プロジェクト2014音声言語の研究9，大阪大学言語文化研究科，pp37-45，2015年5月30日．</li> <li>2. [単著] 京阪式アクセントにおける2要素からなる4字漢語のアクセント—後部要素が状態や動作をあらわす場合—，言語文化プロジェクト2015音声言語の研究10，大阪大学言語文化研究科，pp35-47，2016年5月30日．</li> </ol>

3. [単著] アクセント辞典から見る4つの漢字で表記される語のアクセント—NHK系2冊と明解系2冊の「ア」～「カ」で始まる語を例に—, 言語文化プロジェクト2016音声言語の研究11, 大阪大学言語文化研究科, pp37-47,2017年5月30日.
4. [単著] 明解系アクセント辞典における4つの漢字で表記される語のアクセント, 言語文化プロジェクト2017音声言語の研究12, 大阪大学言語文化研究科, pp27-37,2018年5月30日.
5. [単著] 院政期以前の複合名詞アクセント—5拍のものについて—, 言語文化プロジェクト2018音声言語の研究13, 大阪大学言語文化研究科, pp41-52,2019年5月30日.
6. [単著] 非融合アクセントの具体的な形について—分離文節と接合文節の比較を通して—, 言語文化プロジェクト2019音声言語の研究14, 大阪大学言語文化研究科, pp41-52,2020年7月31日.

#### ④ 学会発表

1. [単著] 中国語2音節語のピッチパターンと語構造—2音節語が「4声+4声」の名詞の場合—, 日本音声学会第29回大会, 予稿集pp92-97, 神戸大学鶴甲第1キャンパス, 2015年10月3日.
2. [単著] 2要素からなる4字漢語のアクセント—後部要素が動作をあらわし, 前部要素がヲ格に相当する場合—, 日本音声学会第30回全国大会, 予稿集pp170-175, 早稲田大学早稲田キャンパス, 2016年9月18日.
3. [単著] 後部要素が状態や動作をあらわす4字漢語のアクセントの自然度評価, 日本音韻論学会2017年度春期研究発表会, 慶應義塾大学日吉キャンパス, 2017年6月23日.
4. [単著] 同一複合名詞のアクセントの融合・非融合の使い分けに影響する文脈的要因, 日本語学会2019年度春季大会, 予稿集pp81-88, 甲南大学岡本キャンパス, 2019年5月18日.
5. [単著] 4字漢語のアクセントの融合・非融合に対する自然度評価—中国語を母語とする上級日本語学習者の場合—, 第六回中朝韓日国際シンポジウム, 延辺大学, 2019年8月21日.
6. [単著] 京阪式アクセント話者による複合名詞のアクセントの融合・非融合—東京式アクセント話者との比較—, 日本方言研究会第109回研究発表会, 仙台国際センター, 2019年10月25日.
7. [単著] 日本語の複合語のアクセントの自然度評価—融合発音と非融合発音について—(Naturalness Evaluation of Accent in Japanese Compound Words: Fusion and Non-fusion Accents), The 8th International Conference On Asian Studies, オンライン, 2022年4月29日.
8. [共著] 韓喜善・難波康治・陳曦, 標準日本語のアクセントの逸脱に対する違和感について—4モーラ語の名詞を対象として—, 日本言語学会第165回大会, オンライン, 2022年11月12日.

#### ⑤ その他

1. [共著] 木下直子・趙雪嬌・陳曦, TA・ボランティアとつくる発音の授業—学習環境を生かした取り組み—, 早稲田日本語教育実践研究10, 早稲田大学日本語教育研究センター, pp65-66, 2022年3月31日.

2. [共著] 小畑美奈恵・三谷彩華・陳曦, 大学入学前教育としてのレポート作成授業の可能性—留学生対象の日本語集中講座の実施報告から—, 早稲田日本語教育実践研究 10, 早稲田大学日本語教育研究センター, pp37-44, 2022年3月31日.
3. [共著] 陳曦・小畑美奈恵・芹川佳子, 2021年度日本語科目登録相談室報告, 早稲田日本語教育実践研究 10, 早稲田大学日本語教育研究センター, pp67-74, 2022年3月31日.

### 社会活動

#### 【講演など】

1. 「日本語の発音—アクセントとイントネーション—」早稲田大学日本語教育研究センター「わせだ日本語サポート」ランチタイムイベント, オンライン, 2020年6月24日.
2. 「日本語の発音—アクセントを中心に—」早稲田大学日本語教育研究センター「わせだ日本語サポート」ランチタイムイベント, オンライン, 2020年12月15日.
3. 「北洋大学市民講座～多文化創生のための日本語教育」苫小牧市文化交流センター, 2022年11月24日.

#### 【委員会など】

苫小牧市環境審議委員 2022年4月1日～2025年5月31日（予定）.